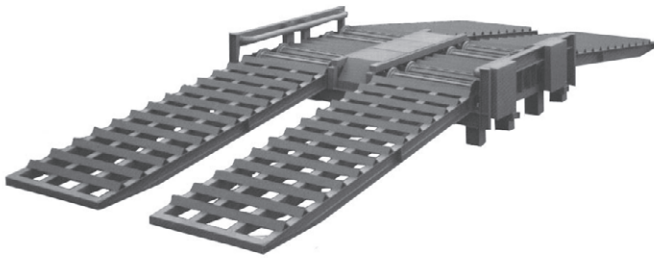


タイヤ洗浄機

■乾式・湿式 遠心力型タイヤ洗浄機

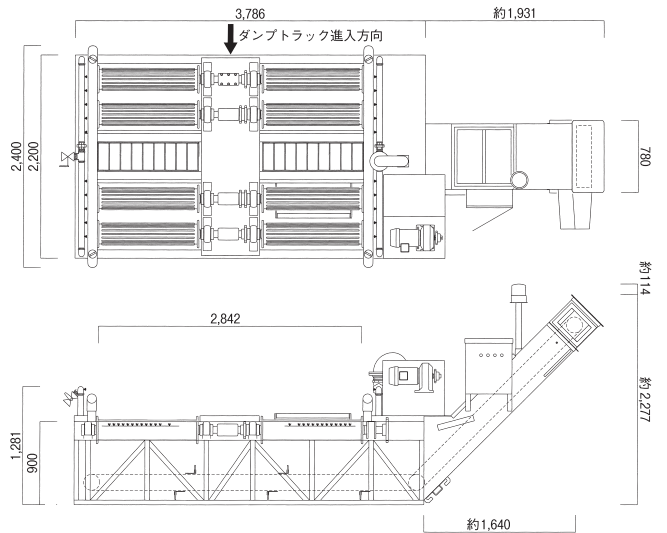
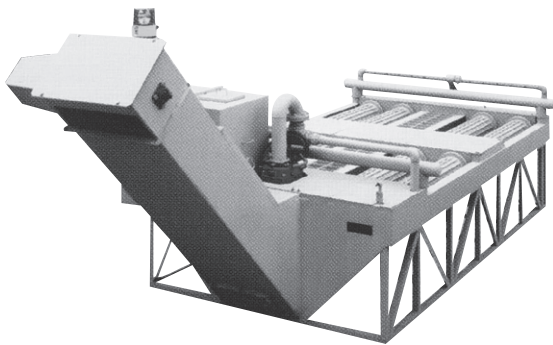


特長

- 車自体の後輪自走回転を利用するので、他の動力は必要ありません。
 - ダブルタイヤの間にくい込んだ泥土も素早く払い落としします。
 - 簡単な据え置き型ですので、基礎工事也不要、撤去も移動も簡単です。
 - 水を使わないので、給排水等の手間がかかりません。(湿式除く)
- ※機械寸法に合わせて敷鋼板を御用願います。

分類	後輪脱泥型(乾式)		前後輪脱泥型(乾式)		前後輪脱泥型(湿式)	
	メーカー	パウ産業	井上鋼材	パウ産業	井上鋼材	パウ産業
型式	BD- II	XNI-DC	BD- III	XNI-FCI	BD- III WS	XNI-FCIW
全長 (mm)	8,778	7,020	11,988	10,270	11,988	10,270
全高 (mm)	755	955	755	955	755	955
最大幅 (mm)	3,252	3,525	3,252	3,725	3,770	3,810
重量 (kg)	約 5,800	約 4,400	約 5,500	約 6,950	約 6,200	約 7,300

■湿式タイヤ洗浄機(埋込式)



特長

●現場でご用意いただくもの

(1)機械納入搬出時に、20t以上(機械本体4.5t)のレッカー車をご用意ください。(2)基礎工事をご施工願います。(3)水道工事をご施工願います。機械本体の接続口口径は13mmです。(4)13.6kW・200Vの電気工事をご施工願います。機械本体への接続は、通常14mm²キャブタイヤケーブル(4芯)でお願いします。(a)分電盤より本体制御盤までの距離が遠い場合(b)分電盤より併設で他の設備により多くの電気をとる場合など、電圧ドロップの恐れがあるときは、電気工事のご担当者にご相談ください。

●タイヤ洗浄機設置について

(1)設置場所について 車両の進入・退出に支障のない場所を選定してください。特に主となる10tダンプカーの全長(約7,600mm)を考慮の上、設置場所をお決めください。

(2)機械勝手方向(泥排出方向)について 本機の標準仕様機は、泥の排出口がダンプカーの進行方向から見て左の状況により右側に泥の排出口を設置する場合は、出荷前に予めご指示ください。仕様を変更し納入いたします。

メーカー	パウ産業
寸法 幅×長さ×高さ(mm)	2,200×5,700×約2,400
質量(kg)	約4,500
使用電力	13.6kW(3層200V/75A)※1
動力内訳	ロール駆動用モーター…2.2kW(3.7kW) 洗浄用水中ポンプ…11.0kW 排泥用コンベヤモーター…0.4kW
使用水量	洗浄循環使用のため、車1台あたり10～20l程度の補給※2
洗浄時間	1台あたり約40秒(時間調整可能)
洗浄適用車	最大車輪外寸法 2,750mm
洗浄方式	ロール上でタイヤを駆動モーターで回転させ、前後左右のスプレー水配管からの水中ポンプによる高圧スプレー水洗浄
排泥方式	洗浄によって機械内に落ちた泥土を、底部の排泥コンベヤによって自動的に機外へ排出
洗浄水循環方式	凝集剤を機械本体内の水槽へ投入すると凝集剤の効果により水と泥とに分離され、そのうわ水を洗浄水として循環使用します